



PDA 即興型英語ディベート キーノートディベート (9月)

一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会 (PDA)

開催日時：2022年9月11日(日) 10:00-11:30

会場：オンライン (Zoom)

参加者：6名 (ディベーター5名、ジャッジ1名)

はじめに PDA 代表理事中川智皓より、本日のキーノートスピーカーである井上裕子 氏 (Yaala 株式会社 代表取締役社長) の紹介がありました。

キーノートスピーカー紹介後は、早速チーム分けと論題が発表されました。



キーノートスピーカー紹介

ディベートの様子

キーノートディベートの論題は、Long-term maternity leave (six months or more) for men is an advantage in career advancement. (男性の長期育休 (半年以上) はキャリアアップにおいてメリットである。) でした。肯定側は、長期育休をとることで、顧客の需要について知り、より良いサービスを生むことができるという点や、同僚との関係性が良くなり、信頼を得られるという点、家族仲が良いことがキャリアアップにつながるという点などについて説明しました。対する否定側は、給与が十分に得られなければ子育てにも影響してくるという点や、半年以上も経てば市場が変化し、ついていけなくなるという点などについて説明しました。両チームとも「半年以上の長期育休」による家庭内の影響や勤め先での影響などについて具体的に説明し、白熱したディベートとなりました。



ディベートの様子



ディベート後のエアークラップの様子

キーノートスピーチでは、井上裕子先生より、産後の母親の体の変化についてや、男性の育児休暇の状況、女性のキャリアなどについてご説明いただきました。

参加者からの「育児に関する情報」にまつわる質疑では、「現状の問題の一つに『情報過多』という問題があります。どの情報が今目の前で起きている状況に適しているのか、情報の取捨選択をすることは難しく、また心理的にもストレスになります。」とメディアに関わることなどについてもご説明いただきました。



キーノートレクチャーの様子



質疑応答の様子

参加者の声（アンケートより抜粋）

- さまざまな境遇の人たちが同じ職場で仕事をしていく上で、共感力を高めるということが大切であるということを感じました。本日はどうもありがとうございました。
- 今までのキーノートレクチャーも面白かったですが、今日は、自分の生活に直結するものだったので、非常にためになりました！参加して本当によかったです！ありがとうございました！
- マタニティリープ経験者としてもっとお話したかったです
- 始めてディベートで勝つことができ、しかも **best debater** でとっても嬉しかったです。他の先生のプレストのまとめ方が素晴らしく、感動&感謝です。即興で話す内容を決めて短時間に話すというのはやってみるとはやり難しく、生徒たちの力にも改めて感心しました。井上さんのお話も共感できる事ばかりで、もっと多くの方に聞いていただきたいと思いました。ありがとうございました。
- 産後の詳しい話を聞いてよかったです。本当に大変だ・・・と思いました。また、取りたいし育児をしたいという親の気持ちを汲み取りきれない社会の現状についても、本当にそうだなと思いました。私は鹿児島で田舎ですが、ここでは育休を取りたいという気持ちをいうことすら難しいと思います。これは女性もです・・・教員なのですが、女性の割合が少ないですし、女性が採用される数も少ないですし、女性が担任をする数も少ないですし、なかなか難しいです。まずは大都市で育児をしやすい雰囲気が浸透して早く田舎にも伝わってくれればと願います！ベテランの女性の先生によく言われるんですが、女性側ももっと会社で頑張らないといけない、って言われます。女性だからって言ってあまり積極的にお仕事をされない方もいて、そうすると男性もコミュニケーションを取りにくいよね、と言われました。確かにそうだな、と思いました。田舎は大変です（笑）本当に、Yaalaのようなそれぞれが思うようなやりやすい環境になればいいな、と思います。